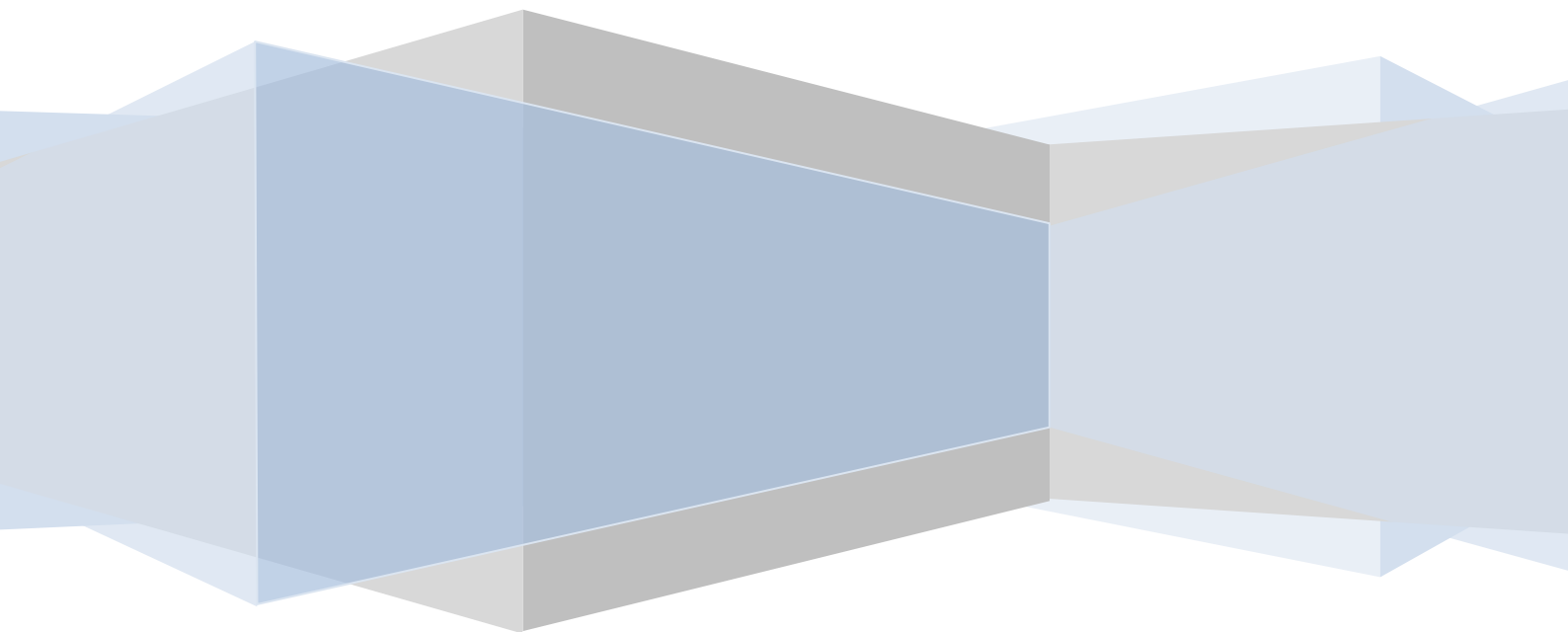




# 平成 30 年度事業計画

社会福祉法人 若草会



# 平成 30 年 度 事 業 計 画

## I はじめに

### 1 【法人の基本理念】

人々の豊かな生涯を支援する介護の実現

### 2 【背景】

平成 30 年 4 月に診療報酬・介護報酬同時改定を控え、益々医療介護のシームレスな連携が求められています。病院での入院は短期間となり、在宅において医療・介護サービスの利用率が増加していく傾向にあります。施設サービスにおいても質の向上が求められており、介護職員による喀痰吸引、経管栄養等の医療的サービスの提供に加え、施設内での看取り体制の構築が近々の課題となっております。

社会的課題が増す日本において、それらの解決を税金や市場原理だけで解決することは既に限界に達しています。地域との繋がりの中で生み出されるインフォーマルサービスが期待されているところです。

### 3 【基本方針】

若草会では、基幹事業である特別養護老人ホームわかくさを中心に、地域に開かれた施設作りを目指します。特別養護老人ホームが担う、終身施設としての役割を理解し、入居者の全人的介護を実現できるよう努めます。

## II サービス目標

### (1) 全人的介護の実現

- ①身体的状況を把握し、日々の生活の中での変化を観察し、ケアにつなげます。
- ②心身的状況を理解し、日々の生活の中での変化を観察し、ケアにつなげます。
- ③生活歴を把握し、社会的な生活が継続できるよう支援します。

### (2) 認知症ケアの実践

- ①認知症の特徴を理解し、人間らしいケアができるよう入居者との心地よい関係を築きます。
- ②レクリエーション、外出行事を通じて、メリハリのある生活を提供します。
- ③定期的なコンサートの開催により、多くの刺激と感動を与えます。

### (3) 安全管理

- ①多職種協同でチーム介護を行い、予測されるトラブルを未然に防ぎます。
- ②各種委員会を開催し、ケースの振り返りを行います。

### Ⅲ サービス計画

個々の生活リズムに合わせた24時間シートを作成し、個別ケアを実践します。

時間	入居者 A	入居者 B	入居者 C
6 : 0 0	起床・整容		
7 : 0 0	排泄介助	起床・整容・排泄	起床・整容・排泄
8 : 0 0	朝食	朝食	朝食
9 : 0 0	入浴	おむつ交換 機能訓練	読書
1 0 : 0 0			
1 1 : 0 0			
1 2 : 0 0	昼食	昼食	昼食
1 3 : 0 0	昼寝 排泄介助		
1 4 : 0 0	脳トレ おやつ	入浴 おやつ テレビ鑑賞	機能訓練 おやつ
1 5 : 0 0			
1 6 : 0 0			
1 7 : 0 0	夕食	夕食	夕食
1 8 : 0 0	排泄介助	テレビ鑑賞	テレビ鑑賞
1 9 : 0 0			
2 0 : 0 0			
2 1 : 0 0			
2 1 : 0 0	就寝	就寝	
2 2 : 0 0			
2 3 : 0 0			就寝

### Ⅳ 施設行事

月	行事名	行事内容	備考
4月	桜花見・誕生会	花見会と誕生会を行う	2、3、4月生まれの方の誕生会
5月	新緑コンサート	音楽コンサート	

6月	誕生会	レクリエーションを交えた誕生会の開催	5、6、7月生まれの方の誕生会
7月	七夕まつり	短冊に願いや七夕の飾りつけを行い、入居者、スタッフの交流を図る	
8月	スイカ割り	大玉スイカを目隠しで割る	スイカの食味会
9月	敬老会	入居者への敬意と長寿祝い	祝賀催し（コンサートなど）
10月	月見・誕生会	月見の催しとゲーム等をして楽しむ	8、9、10月生まれの方の誕生会
11月	文化祭	文化作品制作と発表	
12月	クリスマス会	クリスマスコンサートの開催	
1月	新年行事と誕生会	新年の挨拶と誕生会の開催	11、12、1月生まれの方の誕生会
2月	節分祭	鬼退治（豆まき）と招福祈願	記念撮影
3月	ひなまつり	雛壇を飾り、桃の節句を楽しむ	記念撮影

## V 職員会議・研修

会議名	内容	頻度	参加者
ケアカンファレンス	ケアプラン作成時に入居者の心身状況等についての情報共有及び検討	随時	各種専門職
ユニットリーダーミーティング	施設内での問題事項の情報共有及び検討	月1回	施設長 ユニットリーダー
ユニットミーティング	利用者の状態やケア方法についての情報共有、レクリエーションの検討	隔月1回	ユニットリーダー 介護職員

褥瘡委員会	褥瘡予防に関わる事項の情報共有及び対策の検討	隔月 1回	施設長 各種専門職
事故防止委員会	事故に関わる事項の情報共有及び対策の検討	隔月 1回	施設長 各種専門職
身体拘束委員会	身体拘束に関わる事故の情報共有及び対策の検討	隔月 1回	施設長 各種専門職
感染予防委員会	感染症に関わる事項の情報共有及び対策の検討	隔月 1回	施設長 各種専門職
虐待防止委員会	虐待防止に関わる事項の情報共有及び防止策の検討	隔月 1回	施設長 各種専門職

時期	研修名	内容等
4月	安全運転研修	福祉車両を使い、乗降、車椅子の乗り入れ、安全運転について実技形式の研修を行います。
5月	虐待防止研修	虐待防止法の講義を受け、理解を深めます。
6月	感染症対策研修	感染症についての知識を学び、具体的な対策を学習します。
7月	マナー接遇研修	社会人としての基本的マナーである、立居振舞い、言葉遣い、挨拶の仕方について再確認し、継続していくことを目的とし講義・実践形式の研修を行います。
8月	認知症ケア研修	認知症についての理解を深め、認知症ケアの充実を目指します。
9月	ケアマネジメント研修	ケアプラン立案がどのように行われるのか知識を深めます。ケアの個別性を高めるために学習します。

10月	事故対策研修	事故・ヒヤリハット報告に基づき、今後の事故対策について事例を用いて学習します。
11月	感染症対策研修	ノロウイルス・インフルエンザ等施設内で発生が危惧される感染症について知識向上を目的とし、具体的な対策を学習します。
12月	褥瘡対策研修	褥瘡についての知識を学び、体位交換、陰部洗浄について学習します。
1月	法令研修	契約、重要事項説明書の内容の理解を深めます。
2月	認知症ケア研修	認知症についての理解を深め、認知症ケアの充実を目指します。
9月～2月	喀痰吸引研修	実地施設において、喀痰吸引、胃瘻等の実技研修を行います。
年2回	ユニットリーダー研修	研修施設と座学により、個別ケア等の学習を行い、ユニットリーダーの資格を取得します。